

報道関係者各位

2019年10月23日

## 同じ地域に暮らす小学生と高校生が交わる地域交流イベント 「第2回 大東建託 ふれあいサッカースクール in 埼玉」を開催

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)は、10月5日、さいたま市立浦和南高校(埼玉県さいたま市)サッカーグラウンドにて、同校サッカー部協力のもと、「第2回 大東建託 ふれあいサッカースクール」(主催:大東建託、後援:さいたま市、さいたま市教育委員会、さいたまスポーツコミッション)を開催しました。

本サッカースクールは、本年6月に開催した「ふれあいサッカースクールin宮城」に続き2回目の開催となります。同じ地域のコミュニティの一員でありながら、普段あまり交わることのない小学生と高校生がサッカーを通して交流することで、サッカーの楽しさを体験しながら地縁的なつながりを築くことを目的としています。今回、公募で選ばれた地元の小学生30名を指導するのは、地元の浦和南高校サッカー部員と、ゲストコーチにお招きしたサッカー元日本代表の福田正博氏。温かい指導のもと、小学生のみならず高校生の笑顔も印象的なイベントとなりました。

当社は今後も、サッカー日本代表のサポーターカンパニーとして、サッカー日本代表を応援するとともに、サッカーを通じた子供たちの成長や地域の活性化に取り組んでいきます。



### ■「ふれあいサッカースクール」の特徴

#### 1)年齢が離れていてもマンツーマンだからすぐ仲良しに

スクールが始まると小学生は高校生とペアを組み、スクール中はずっと一緒に練習をします。最初は緊張からか言葉も少なめでしたが、一緒に走ったり、ボールを蹴ったりするにつれ、すぐに会話や笑顔が増えていきました。

#### 2)高校生は「伝えること・指導すること」の難しさを体感

福田コーチから高校生へ、「コーチング方法」について指導があり、高校生は「伝えること・教えること」の難しさを体感しながら小学生の目線に立ってコミュニケーションを取っていました。

#### 3)参加者どうしの地縁的なつながりが生まれる

普段は交わる機会のない高校生、小学生、保護者の皆さんが、同じ地域で暮らすお互いの存在を知りふれ合うことで、地域で応援し合える関係ができました。練習でのふれあいを通じ、ペアを組んだ高校生たちは小学生たちの憧れの存在になっています。



## ■「ふれあいサッカースクール」に参加した感想



ゲストコーチ  
福田正博さん  
(元日本代表)

高校生がひとりずつ小学生につき、試行錯誤しながら考えていくことは、高校生にとってプラスです。また、子供たちも普通のスクールとは違った形で色々な人と関わることができるため、非常に良い試みだと思います。スポーツですから楽しくやるというのが一番。今後も楽しむことを忘れずにやってもらいたいですね。



土山歩夢選手  
(浦和南高校2年)

子供たちに視線を合わたり、気を配る部分が多く、良い経験になりました。年齢や身長が違って、同じサッカーというスポーツを通して楽しめたのが良かったです。大人になるにつれ、年齢が違う人とふれあう機会も多くなります。まだまだサッカーを続けていくので、今日の経験を胸に刻んでプレーしていきたいです。



吉本大地くん  
(小学2年生)

お兄さんやお姉さんたちが色々とお教えてくれました。ドリブルでの追いかけっこや、最後の試合もすごく楽しかったです。(将来、浦和南高校で)サッカーをやってみたいと思いました。試合頑張ってください。ありがとうございました！

## ■「ふれあいサッカースクール」概要

1. 実施日時 : 2019年10月5日(土) 14:30 ~ 16:30
2. 会場 : さいたま市立浦和南高等学校 サッカーグラウンド
3. 参加対象 : 開催地域(埼玉県)周辺にお住いの小学生低学年(小学1年~3年生)
4. 参加者 : 30名
5. 指導 : 福田 正博(サッカー元日本代表)、さいたま市立浦和南高校サッカー部

### 福田 正博

1966年生まれ

中央大学卒業後に、三菱(現浦和)に入団。2002年に現役を引退するまで浦和一筋でプレー。日本人初のJリーグ得点王に輝くなどJリーグ通算228試合で93得点をマークし、浦和レッズの象徴的な存在として活躍し、「ミスターレッズ」と呼ばれる。日本代表では、45試合で9ゴールを記録し、1993年にはワールドカップアジア地区最終予選も経験。引退後は、サッカーの普及活動に協力する日本サッカー協会のJFAアンバサダーに就任し、全国各地で幅広い普及活動を行っている。サッカー解説者としても様々なメディアで活躍中。



### さいたま市立 浦和南高校サッカー部

昨年度、17年ぶりに埼玉県代表として高校サッカー選手権に出場した県内屈指の強豪。全国高校サッカー選手権大会でも過去出場12回うち3度の優勝を誇り、高校総体においても12回出場し1度優勝をしている。2017年には県内公立校では初となる人工芝グラウンドが完成し、日々120名もの選手が4度目の選手権制覇に向け汗を流している。OBに田嶋幸三氏(現・日本サッカー協会会長)やサッカー元日本代表 水沼貴史氏などがある。



6. 主催 : 大東建託株式会社
7. 後援 : さいたま市、さいたま市教育委員会、さいたまスポーツコミッション
8. 協力 : さいたま市立浦和南高等学校、株式会社ソル・メディア

## ■大東建託は、2016年よりサッカー日本代表を応援しています

大東建託は、2016年よりサッカー日本代表のサポーターカンパニーとして参画しており、日本のみなさんと感動を共有することで、当社をより身近な存在に感じていただきたいと思います。



<本件に関するお問い合わせ>

大東建託株式会社 広報部 TEL:03-6718-9174